

第4回神戸淡路鳴門地域等 周遊観光ワークショップ

2022年3月15日

本州四国連絡高速道路株式会社



Bridge : Communication&Technology

第4回神戸淡路鳴門地域周遊観光ワークショップ

資料1

【設置趣旨】

神戸淡路鳴門地域等の交流活性化等の観点から、これらの地域ならではの資源、交流体験等を活かした広域周遊観光促進に資する多様な観光コンテンツの形成等について、有識者・民間事業者、DMO・観光協会等、行政機関、自治体、当社等の関係者が一堂に会して、議論、施策提言を行うこと等を目的に設置

【議事次第】

■日時：2022（令和4）年3月15日（火）14:00～16:00

■場所：ANAクラウンプラザホテル神戸10F「ザ・ボールルーム」
（ZOOMによるオンラインを併用して実施）

■議事次第：

1. 開会
2. 事務局挨拶・議題説明
3. コーディネーター挨拶
4. 議題
 - ・議題Ⅰ 明石海峡大橋・大鳴門橋インフラツアーの魅力度向上による広域周遊活性化
 - (1) 明石海峡大橋ナイトツアー
 - (2) 明石海峡大橋管理路ウォーク、明石海峡大橋塔頂体験と淡路島の観光コンテンツを組み合わせたツアー
 - (3) 大鳴門周辺地域における観光商品造成について
 - (4) 「渦潮オーシャンライン構想」の取り組み状況
 - ・議題Ⅱ 台湾等をターゲットとした広域周遊活性化
5. 閉会

- ・有識者・民間事業者
〈コーディネーター〉
地球の歩き方総合研究所 事務局長 弓削 貴久氏
〈サブコーディネーター〉
地球の歩き方総合研究所 研究員 千葉 深香氏
観光ビジネス総研（株） 代表取締役 刀根 浩志氏

岩井 貴代氏（（株）京阪神エルマガジン社 メディアビジネス本部副本部長）
門田 基志氏（（株）コイデル 代表取締役）
小松崎 友子氏（（株）iNTO 代表取締役）
富田 祐介氏（（株）シマトワークス 代表取締役）
徳重 正恵氏（（株）シマトワークス 取締役）
- ・DMO・観光協会等
（一社）せとうち観光推進機構、（一社）四国ツーリズム創造機構、（公財）大阪観光局、
（公社）ひょうご観光本部、（一財）神戸観光局、（株）ニジゲンノモリ、六甲山観光（株）、
（一財）徳島県観光協会、（公財）徳島経済研究所、（一社）イーストとくしま観光推進機構、
（一社）そらの郷、大塚国際美術館、大塚リッジ（株）
- ・行政機関
国土交通省近畿地方整備局、国土交通省四国地方整備局、国土交通省神戸運輸監理部、国土交通省四国運輸局
- ・自治体
兵庫県、淡路市、洲本市、南あわじ市、徳島県、鳴門市
- ・事務局
本州四国連絡高速道路（株）

<資料一覧>

資料1 議事次第

資料2 出席者

資料3 明石海峡大橋ナイトツアー

資料4 明石海峡大橋管理路ウォーク、明石海峡大橋塔頂体験と淡路島の観光コンテンツを組み合わせたツアー

資料5 大鳴門橋周辺地域における観光商品造成について

資料6 「渦潮オーシャンライン構想」の取り組み状況((公財)徳島経済研究所)

資料7 台湾等をターゲットとした広域周遊活性化((株)イントウ)

資料8 コロナ禍における神戸観光局の取り組み

資料9 大塚国際美術館の取り組み

参考資料 本四高速の地域連携への取り組み

議題 I

明石海峡大橋・大鳴門橋インフラツアーの 魅力度向上による広域周遊活性化

(1) 明石海峡大橋ナイトツアー

前回(令和3年6月22日開催)のワークショップにおいて議論テーマとなった明石海峡大橋ナイトツアーについて、提案いただいた各社を含め、3事業者と連携して10月～11月にナイトツアーを催行。

なお、このナイトツアーはナイトタイムエコノミービジネスの活性化に寄与するため、宿泊付きプランとした。

(1) 明石海峡大橋ナイトツアー

① ナイトツアーの概要(令和3年度)

・概要

日没に合わせ、アンカレイジから、管理路を車両で移動し、主塔において塔頂体験を行う。(神戸側・淡路島側の両方で実施)

(宿泊付きプラン)

・実施日

10月・11月の間に10回

・参加者人数

最大12人/1回(コロナ対策)



①ツアーの説明
(橋梁技術やツアーの安全)



②安全確保のため、管理路は徒歩でなく、マイクロバスで移動



③エレベーターで塔頂へ



④主塔塔頂



(1) 明石海峡大橋ナイトツアー

② ナイトツアーの催行状況(令和3年度)

事業者	日程	内容	料金等	催行状況	
神戸観光局	10月29日 (金)	橋の建設に携わった技術者同行 (神戸側主塔)	55,000円(税込・1室2名利用)～ [食事3回(夕、朝、昼)] ブリッジビューの部屋	催行	3人
	11月15日 (月)			催行	8人
	11月1日 (月)	写真教室 (神戸側主塔)	45,000円(税込・1室2名利用)～ [食事2回(夕、朝)] 海側眺望の部屋	中止	集客状況により中止
	11月12日 (金)			催行	3人
ニジゲンノモリ (グランシャリオ北斗七星135°)	10月23日 (土)	宿泊プラン (淡路島側主塔)	79,860円(税込・1名利用)～ 93,654円 56,870円(税込・2名利用)～ 66,066円 [食事2回(夕、朝)]	中止	集客状況により中止
	11月13日 (土)			中止	集客状況により中止
	11月21日 (日)			催行	2人
グランドニッコー淡路	10月25日 (月)	宿泊プラン (淡路島側主塔)	24,400円(税込・1室2名利用)～ 22,500円(税込・1室3名利用)～ [食事1回(朝)] デラックスルーム(42㎡)	振替 催行	雨より中止(9人予定) 振替デイトツアー(7人参加)
	11月6日 (土)			催行	10人
	11月8日 (月)			中止	強風により中止(7人予定) 振替デイトツアー強風のため中止(5人予定)



神戸側主塔からの夜景



淡路島側主塔からの夜景

(1) 明石海峡大橋ナイトツアー

a. 神戸観光局

(a) 明石海峡大橋ナイトツアー～架橋はじめ物語～横から、上から、下からすべての角度から明石海峡大橋を

・橋の建設に携わった技術者(本四高速OB)が同行する1泊2日のツアー

- 催行予定日 10月29日(金)～30日(土)、11月15日(月)～16日(火)
- 料 金 55,000円(税込・2名1室利用)～
- 募集人数 12名
- ターゲット 建築に興味関心を持つ30～50代の1～2名

<行程>

【1日目】

- 15:00 山陽電鉄 西舞子駅集合(技術者同行)
- 15:10 徒歩で海辺の欧風カフェへ(明石海峡大橋の大パノラマ スイーツとカフェを楽しみながら技術者からの話)
- 16:30 西舞子駅→舞子公園駅(電車移動)
- 17:00 明石海峡大橋ナイトツアー
- 18:45 徒歩で「ホテル舞子ビラ神戸」へ
- 19:10 夕食(神戸マイスターである総料理長が素材を吟味し、こだわりぬいた贅沢なディナー)
ブリッジビューの部屋に宿泊

【2日目】

- 08:45 貸切バスに乗りホテルを出発(技術者同行、車中で橋にまつわる話)
- 09:30 淡路島の「北淡震災記念公園」
- 10:45 バスで「道の駅あわじ」へ(淡路島側アンカレイジに隣接、技術者からの説明、買い物など)
- 11:30 徒歩で淡路島の恵みにこだわった“和モダン・イタリアン”のレストランへ(明石海峡大橋の大パノラマ)
- 12:40 貸切バスで岩屋港へ。解散(各自淡路島観光など。ジェノバライン明石行の乗船券配付)
- (13:00)岩屋発明石行き淡路ジェノバラインに乗船→明石港到着

(1) 明石海峡大橋ナイトツアー

■行程地図(2日目)



(1) 明石海峡大橋ナイトツアー

(b) 明石海峡大橋ナイトツアー～波止場の写真学校 学校長が案内する写真講座～

- 時間とともに表情をかえる明石海峡大橋をテーマに「波止場の写真学校」の学校長が時間ごとのベストな撮影のコツをレクチャー。
- 1日目は西舞子の海辺のカフェからの夕日を撮影。その後ナイトツアーへ向い、主塔からの絶景パノラマ夜景を撮影。そして宿泊先の「ホテルセトレ神戸・舞子」ではオーシャンビューの部屋から壮大な橋など、あらゆる角度から撮影をお楽しみいただく。夕食ではフォトジェニックな写真の撮り方をレクチャー。翌朝は舞子公園から昇るサンライズを撮影。

☆講師 木下アツオ氏（1971年兵庫県豊岡市生まれ）

波止場の写真学校学校長／クリエイティブディレクター、写真家、建築家。クリエイターのSO-HOスペース「上屋SO-KO」をプロデュースし、同リノベーションスペースにmeriken gallery&cafeをオープン。現在、神戸・横浜・岡山にて写真学校を運営する。

■催行予定日 11月1日(月)～2日(火)、11月12日(金)～13日(土)

■料 金 45,000円(税込・2名1室利用)～

■募集人数 12名

■ターゲット 写真に興味関心を持つ30～50代の1～2名

<行程>

【1日目】

15:00 山陽電鉄 西舞子駅集合(写真講師同行)

15:10 徒歩で海辺の欧風カフェへ。スイーツやカフェを楽しみながら講師から撮影テクニックをレクチャー。絶景の海辺テラス席から写真撮影

16:44 西舞子駅→舞子公園駅(電車移動)

17:00 明石海峡大橋ナイトツアー

18:45 徒歩で「ホテルセトレ神戸・舞子」へ

19:10 夕食 兵庫の食材を活かしたフォトジェニックな食事を映える写真の撮り方レクチャーとともに楽しむ。

橋が眼前に見えるオーシャンビューの部屋に宿泊

【2日目】

05:00 舞子公園においてサンライズ撮影

07:00～朝食後解散



講師 木下先生ご提供写真

(1) 明石海峡大橋ナイトツアー

■行程地図(1日目・2日目)



(1) 明石海峡大橋ナイトツアー

b. グランシャリオ北斗七星135° ー宿泊プランー

- 催行予定日 10月23日(土)、11月13日(土)、11月21日(日)
- 料 金 1室1名利用 お一人79,860円～93,654円(税サ込み)～
1室2名利用 お一人56,870円～66,066円(税サ込み)～
- 募集人数 12名
- ターゲット 若手カップル、ファミリー、シニア層(ご夫婦)

c. グランドニッコー淡路 ー宿泊プランー

- 催行予定日 10月25日(月)、11月6日(土)、11月8日(月)
- 料 金 1室2名利用 お一人24,400円(税サ込み)～
1室3名利用 お一人22,500円(税サ込み)～
- 募集人数 12名
- ターゲット 30代カップル(ご夫婦)



③ マスコミ取材

- ・日 時: 11月6日(土)
- ・場 所: 明石海峡大橋淡路島側主塔
- ・取材会社: 読売新聞、ヤフークリエイター

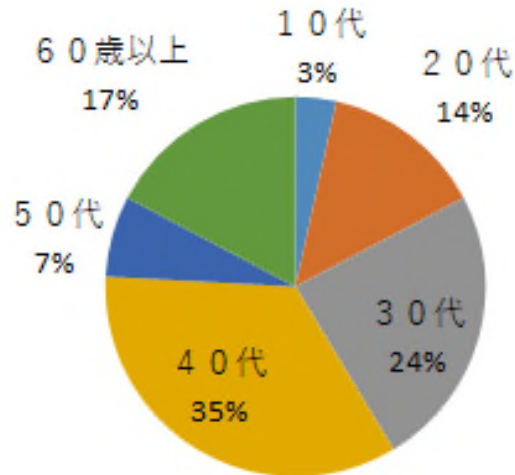
○11月18日 読売新聞神戸版(朝刊)27面
「海上300メートル感動夜景」の見出しで掲載

○11月8日 ヤフークリエイター公開
「絶景！世界一の吊橋の天辺から夜景を見渡すナイトツアーで感動の体験を！」の見出しで掲載

(1) 明石海峡大橋ナイトツアー

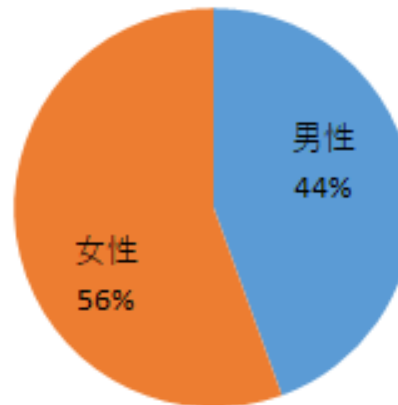
④ お客様等アンケート結果

年齢



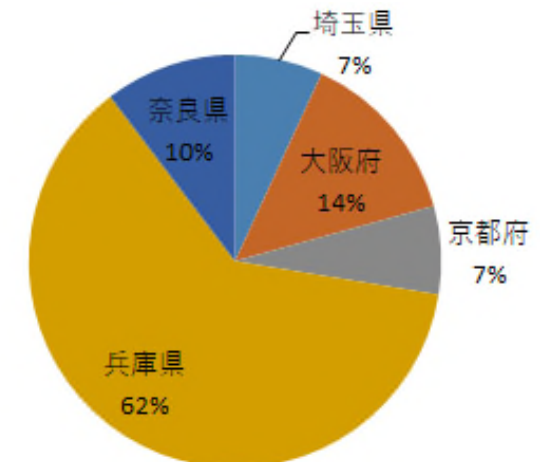
30代、40代が半数以上

性別



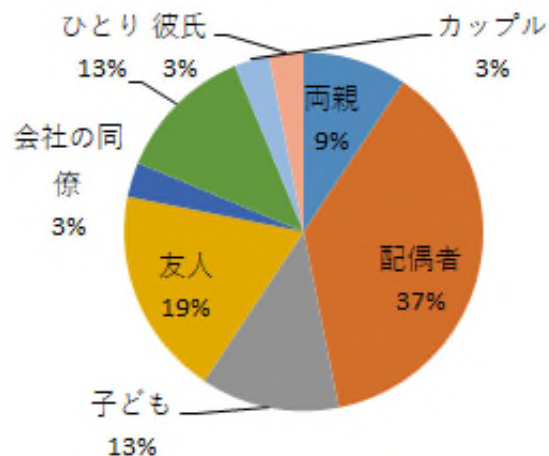
女性がやや多い

居住地



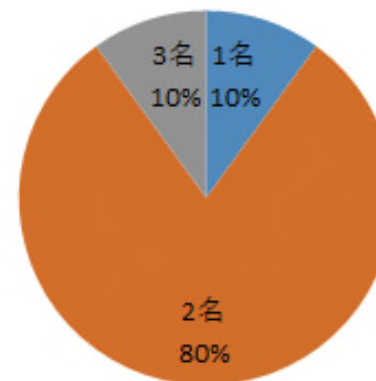
殆どが関西そのうち兵庫県内が6割を占める。(半数以上は神戸市)

参加形態



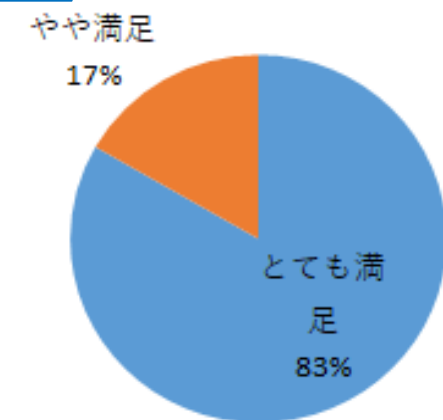
家族が6割

参加人数



2人での参加が8割

参加しての感想



全員の方が満足

(1) 明石海峡大橋ナイトツアー

⑤ 実施業者ヒアリング結果

- ・ 開催回数⇒現行(10月～11月 10回)以上の要望が多い
- ・ 開催時期⇒春など今回開催時期(秋)以外での要望が多い
- ・ 開催曜日⇒概ね週末や祝日、休前日の要望が多い
- ・ 料金⇒今回同様、一人あたり9,000円での強い要望や一人あたり5,000円での要望
- ・ 来年度のナイトツアーを組み込んだ宿泊プランの実施

⇒特別感があるため、誘客コンテンツとして魅力がある。一方 荒天時は催行不可となる可能性があるため代替案があるとより募集をしやすいとの要望や参加人数※を増加して一人単価が下がることを期待するといった意見があった。

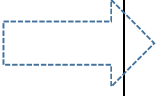
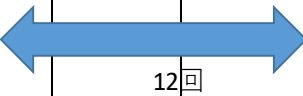
※参加人数について

- ・ナイトツアーは夜間であることから、安全対策のため管理路を中型マイクロバスに乗車し、主塔に移動することとしている。
- ・当該中型マイクロバスは28人乗りであるため、コロナ感染症予防対策のため半数の14人(お客様12人、ガイド側2人)を乗車可能人数としている。なお、中型マイクロバスを超える大きさのバスは管理路階にいくための1Aのエレベーターに入らないため使用できない。

1. 明石海峡大橋ナイトツアー

⑥ 令和4年度の予定

令和4年度は、日の入り時刻の考慮や春季での開催も模索しながら次のとおり予定している。

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	備考
明石海峡大橋 ナイトツアー						 12回			

- ・4月～5月上旬
- ・9月下旬～11月 12回

※令和4年度は神戸側主塔のエレベータ更新工事のため、淡路島側の主塔での開催とする。
(令和3年度は、神戸側主塔及び淡路島側主塔の両主塔で開催)

<想定ターゲット>

宿泊を伴う県外の20代～40代のカップル・ご夫婦
(神戸市近郊の参加者が多く、問い合わせも多いため、日帰プランも検討)

(備考)

- ・人数は最大12人／回

(1) 明石海峡大橋ナイトツアー

⑥プロポーズプラン

a. 試行

令和3年10月9日、21日にブライダル事業者と連携し、明石海峡大橋主塔でのプロポーズプランを試行。カップルは日没に合わせ、アンカレイジから管理路を車両で移動、高さ300mの主塔頂上から永遠の愛を告げる“プロポーズ”を行った。



10月21日に神戸新聞が取材し、1月18日の神戸新聞夕刊第1面に「高さ300メートル大橋の頂で愛誓う」の見出しで掲載された。

(1) 明石海峡大橋ナイトツアー

b. 令和4年度の予定

4月～6月及び9月～11月の第1日曜日(神戸プロポーズの日)にモニター実施を行い、結果を検証し、令和5年度からの本格運用を目指す。

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	備考
プロポーズプラン									

c. 神戸ウェディング会議での提案

2月21日に開催された神戸ウェディング会議※において、当社の地域連携への取り組みを紹介するとともに更に神戸の街が活性化するように明石海峡大橋イルミネーションプログラムを活用したコンテンツの実施について提案した。

※神戸ウェディング会議 ウェディング業界のみならず、観光やファッションなど様々な仕事とかがわる神戸の企業や団体が集まり、ウェディングを通じて神戸の街の魅力をさらに高め、神戸を「ウェディングの街」として、活性化させることを目的とした団体。
2005年に発足

明石海峡大橋イルミネーションプログラム
＜神戸プロポーズの日＞毎月第1日曜日
日没～24:00レッドトップ
19:59～20:00間消灯。毎正時は虹を点灯
毎30分は宝石ー1を点灯

(1) 明石海峡大橋ナイトツアー

神戸ウェディング会議での提案内容

- ♡ 明石海峡大橋主塔及び明石海峡大橋周辺事業者等と協働して“プロポーズ大作戦(仮称)”を造成し、地域と連携した魅力溢れるコンテンツとして展開する。
- ♡ 明石海峡大橋周辺地域と連携した企画とすることにより、PR効果も高まるとともに地域が盛り上がることから、より大きな地域への貢献が期待できる。
- ♡ プロポーズは明石海峡大橋の神戸プロポーズの日のライトアップ19時59分消灯、20時虹色点灯に合わす。

コンテンツ(素案)

- ① 明石海峡大橋ナイトツアーでの催行
- ② 神戸側ホテルでの催行
- ③ 神戸港からのクルーズ船での催行
- ④ 淡路SA観覧車での催行
- ⑤ 淡路SAレストランでの催行
- ⑥ 淡路側観光施設での催行
- ⑦ 明石海峡大橋クルーズでの催行

etc.

引用: ニジゲンノモリHP
<https://nijigennomori.com/2022/02/13/nightwalk-3/>

⑥ニジゲンノモリ
ナイトウォーク

④淡路SA観覧車

⑤淡路SAロイヤル

⑦明石海峡大橋
クルーズ

②神戸側ホテル

③クルーズ船

(2) 明石海峡大橋管理路ウォーク、 明石海峡大橋塔頂体験と淡路島の観光コンテ ンツを組み合わせたツアー

明石海峡大橋と淡路島の観光コンテンツを組み合わせたツアーとして、大阪発着の日帰りバスツアー。

なお、管理路ウォークはツアーとして今回初めて実施したものである。

(2) 明石海峡大橋管理路ウォーク、明石海峡大橋塔頂体験と淡路島の観光コンテンツを組み合わせたツアー

① 明石海峡大橋管理路ウォークと淡路島(大阪発着)

a. 催行状況



ウォークの様子

内容	日程	催行状況		備考
明石海峡大橋管理路ウォーク	11月6日 (土) 午前	催行	36人	1A → 4A
	11月6日 (土) 午後	中止	集客状況により中止	4A → 1A
	11月8日 (月) 午前	中止	強風のため中止	1A → 4A 大鳴門橋との2橋ウォーク
	11月9日 (火) 午前	中止	集客状況により中止	1A → 4A 大鳴門橋との2橋ウォーク
	11月22日 (月) 午前	中止	集客状況により中止	1A → 4A
	11月22日 (月) 午後	中止	集客状況により中止	4A → 1A

(2) 明石海峡大橋管理路ウォーク、明石海峡大橋塔頂体験と淡路島の観光コンテンツを組み合わせたツアー

b. 行程

旅行代金 12,000円

①梅田(08:00発)-----②舞子公園-----③管理路ウォーク(10:30)-----④道の駅あわじ(自由昼食)-----⑤タコステ(総合商業施設)-----⑥あわじ花さじき-----⑦梅田(17:30着)

■ 行程地図

③明石海峡大橋
管理路ウォーク



②舞子公園



①0800:梅田発

⑦18:30梅田着

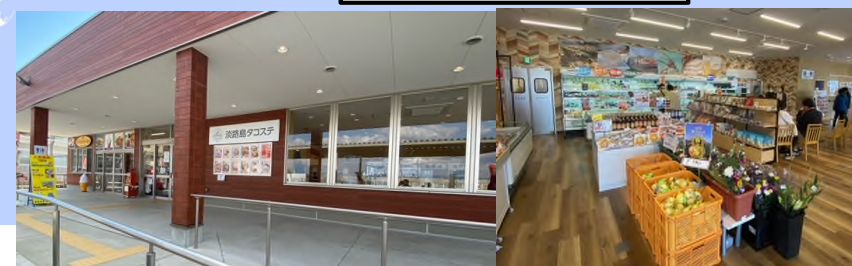
④道の駅あわじ(自由昼食)



⑥あわじ花さじき



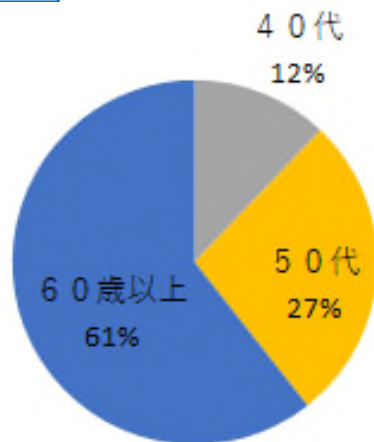
⑤タコステ(買い物)



(2) 明石海峡大橋管理路ウォーク、明石海峡大橋塔頂体験と淡路島の観光コンテンツを組み合わせたツアー

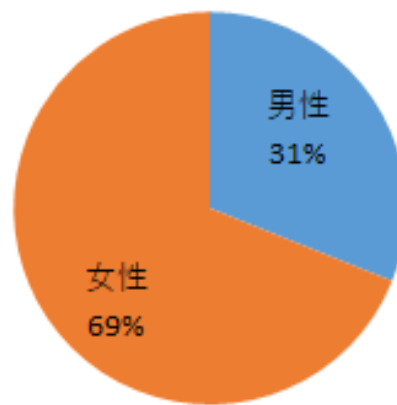
c. お客様等アンケート結果 <お客様>

年齢



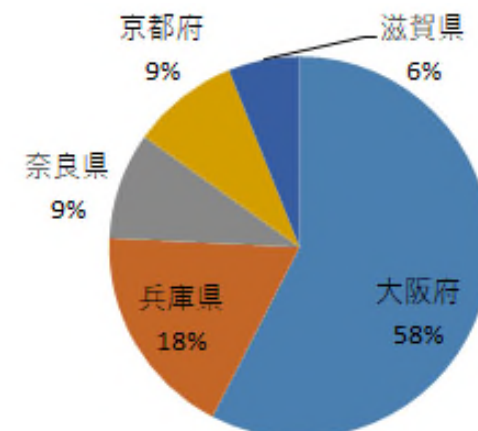
全員40代以上。60歳以上が6割

性別



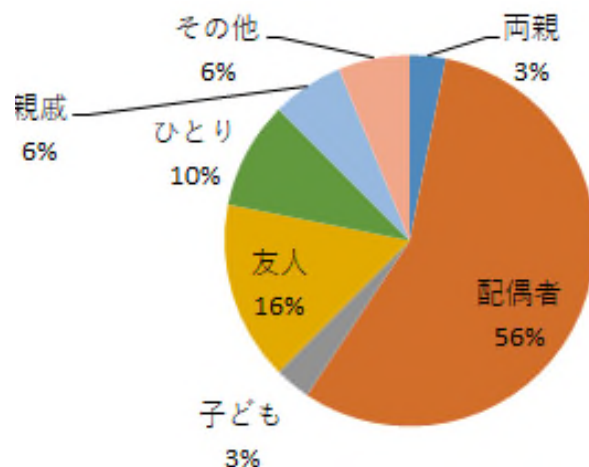
女性が7割

居住地



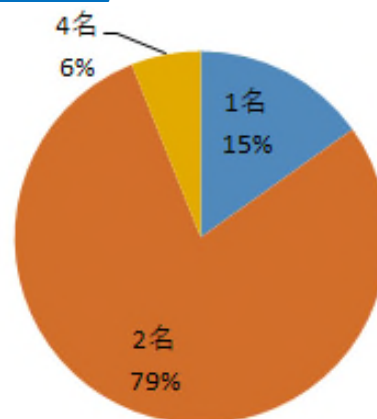
大阪府が6割、兵庫県が2割

参加形態



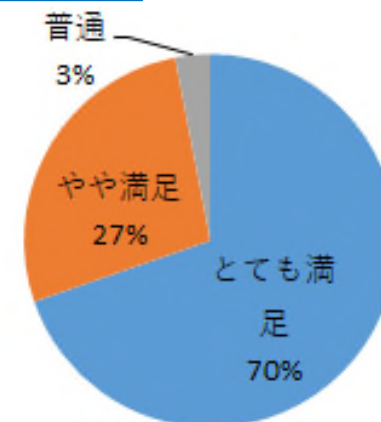
家族が6割

参加人数



二人での参加が8割

参加しての感想



殆どの方が満足

(2) 明石海峡大橋管理路ウォーク、明石海峡大橋塔頂体験と淡路島の観光コンテンツを組み合わせたツアー

d. 実施業者ヒアリング結果

- 開催回数⇒今回(10月～11月)以上の要望がある。
- 開催時期⇒冬期以外での開催
- 開催曜日⇒金、土、日、祝日、休前日
- 来年度の実施
⇒来年度も継続して販売を希望

(2) 明石海峡大橋管理路ウォーク、明石海峡大橋塔頂体験と淡路島の観光コンテンツを組み合わせたツアー

d. 令和4年度の予定

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	備考
明石海峡大橋 管理路ウォーク +淡路島コンテンツ					20回程度				

・4月～11月 20回程度

・塔頂ツアーと同様にキラーコンテンツである管理路ウォークを、新たな主体と取り組むことにより、新規の観光コンテンツと組み合わせたツアーを実施していきたい。

(備考)

・人数は最大40人／回

(2) 明石海峡大橋管理路ウォーク、明石海峡大橋塔頂体験と淡路島の観光コンテンツを組み合わせたツアー

② 明石海峡大橋塔頂体験と明石海峡クルーズ（大阪発着）

a. 催行状況



内容	日程	催行状況		備考
明石海峡大橋塔頂体験ツアー (淡路島側主塔)	11月13日 (土)	中止	集客状況により中止	明石海峡クルーズ (咸臨丸)
	11月20日 (土)	催行	18人	

(2) 明石海峡大橋管理路ウォーク、明石海峡大橋塔頂体験と淡路島の観光コンテンツを組み合わせたツアー

b. 行程表

旅行代金 18,000円

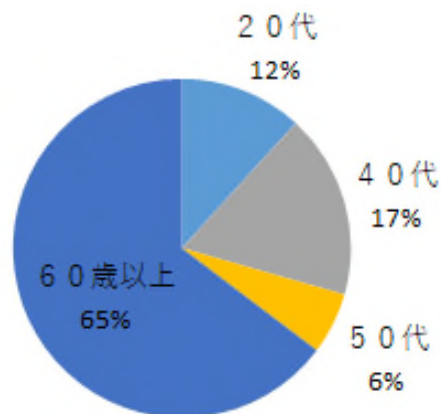
①梅田(08:00発)-----②塔頂体験(10:00)-----③道の駅あわじ(自由昼食)-----④岩屋港・明石海峡クルーズ(75分)-----⑤あわじ花さじき-----⑥梅田(17:30着)



(2) 明石海峡大橋管理路ウォーク、明石海峡大橋塔頂体験と淡路島の観光コンテンツを組み合わせたツアー

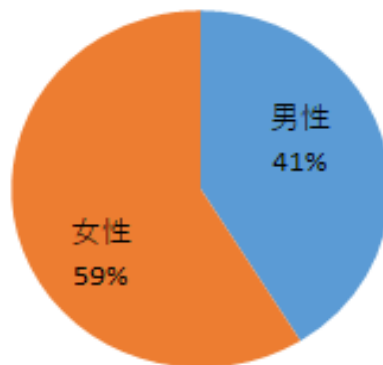
c. お客様等アンケート結果

年齢



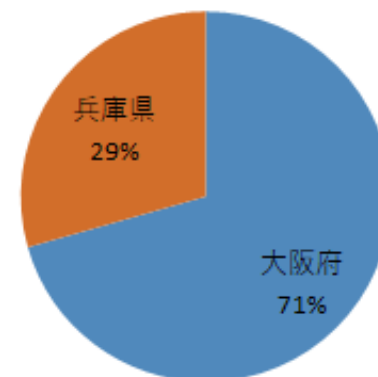
40代以上が9割。60歳以上が6割を超える。

性別



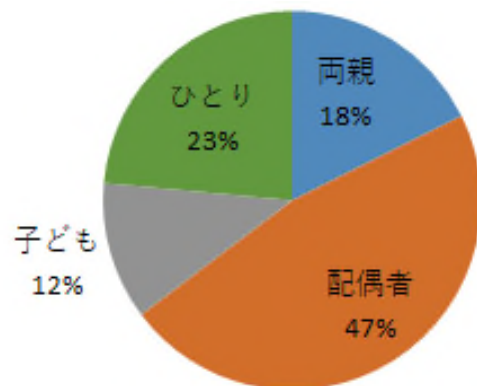
女性が6割

居住地



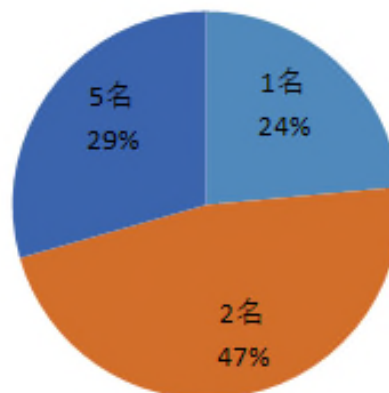
大阪府が7割、兵庫県が3割

参加形態



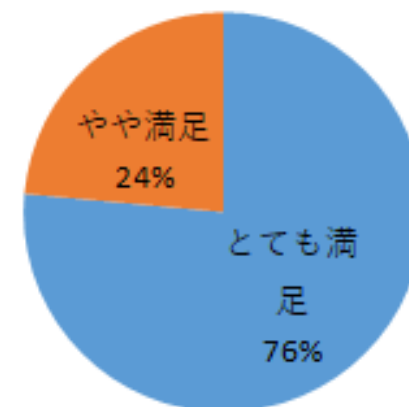
家族が8割、1人が2割

参加人数



二人での参加が5割

参加しての感想



全員の方が満足

(2) 明石海峡大橋管理路ウォーク、明石海峡大橋塔頂体験と淡路島の観光コンテンツを組み合わせたツアー

d. 実施業者ヒアリング結果

- ・開催回数⇒現行(10月～11月)以上の要望がある。
- ・開催時期⇒冬期以外での開催
- ・開催曜日⇒金、土、日、祝日、休前日
- ・料金⇒定員人数(現18人)を倍にして、一人あたり現在の半額程度を希望
- ・来年度の実施
⇒来年度も継続して販売を希望

(2) 明石海峡大橋管理路ウォーク、明石海峡大橋塔頂体験と淡路島の観光コンテンツを組み合わせたツアー

d. 令和4年度の予定

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	備考
明石海峡大橋 塔頂体験ツアー ＋クルーズ					40回程度				

・4月～11月 40回程度

新たな主体と取組むことにより、キラーコンテンツである塔頂体験とクルーズを組み合わせたツアーの催行回数の増加を図っていきたい。

(備考)

・人数は最大36人／回

(3) 大鳴門橋周辺地域における観光商品造成について

大鳴門橋がつなぐ南あわじと鳴門エリアそれぞれの食文化・歴史について学べる“食のスーパーガイド”が案内し、食するだけにとどまらず、深い知識を持ち帰ることのできる体験価値があるツアーの販売展開に活かすため、今回FAMツアーを実施。

このツアーは前回のワークショップ(令和3年6月22日開催)において、構成員(株)シマトワークス様から「『大海原からローカルまで！淡路島と徳島をつなぐ食体感』ツアー」として提案があったもの。

(3) 大鳴門橋周辺地域における観光商品造成について

① FAMツアーの目的及び概要

- ・大鳴門橋周辺地域における淡路島の豊かな食の資源及び鳴門地域の観光コンテンツを活かした観光商品の実施・運営に向けた企画等を行い、その成果を今後の事業展開に繋げ、大鳴門橋周辺地域の活性化に資することを目的とする。
- ・本ツアーは、両地域の食文化・歴史がテーマであることから、“食のスーパーガイド”による案内を行う。

② FAMツアー実施日 令和3年11月24日(水)～25日(木)

③ FAMツアー参加者 旅行業者 6名

④ 食の専門ガイド

施設	ガイド
1日目	
①美菜恋来屋(みなこいこいや)	店長
②金山製麺	代表取締役 金山様
③福良マルシェ	店舗マネージャー
※移動バスへの同行はなし	
2日目	
①うずしおウォーク	本四高速 副所長
②鳴門鯛 松浦酒造場	蔵元 松浦様
③道の駅「いたの」	店長
※徳島全体移動バスに同行	ツーリズム徳島

食の専門ガイドは南あわじ市様が養成する観光ガイドに依頼する予定であったが研修期間中であったため、今回は淡路島、徳島で特に地域食材や伝統産業についてしっかりと話をしていただけの事業者並びにガイドを(株)シマトワークス様が南あわじ市様、徳島経済研究所様と相談の上選定

※行程の一部は(株)シマトワークス 徳重構成員同行

⑤ 行程表等



Bridge : Communication & Technology

33

(3) 大鳴門橋周辺地域における観光商品造成について

■ 行程地図



3. 大鳴門橋周辺地域における観光商品造成について

訪問施設

① 美菜恋来屋 ・兵庫県最大級の直売所 ・様々な淡路島の特産品を販売 	② 安富白土瓦 ・淡路瓦粘土彫刻体験ができる。 ・あわじ猪豚と淡路の野菜を熱した瓦の上で焼いて味わう「かわら焼」 	③ 金山製麺 ・淡路島そうめんを製造 ・創業慶応元年(1865年) 	④ 福良マルシェ ・淡路島の農家から直接仕入れた野菜や、地元で水揚げされた魚だけにこだわった産直店 	⑤ 湊小宿（泊） ・どこか懐かしい街並みに調和した和モダンの小宿 
⑥ うずしおウォーク ・大鳴門橋で結ばれた淡路島～鳴門間約2kmを歩いて渡る。 	⑦ うづ乃家 ・大鳴門橋を見下ろす鳴門公園にある土産や食事の店 	⑧ 松浦酒造場 ・「鳴門鯛」を代表とする「本家松浦」など清酒を造り続けて200年余 	⑨ 道の駅いたの ・次世代エネルギーを備えた未来志向型道の駅として、また防災拠点となる道の駅として2021年4月1日オープン 	

3. 大鳴門橋周辺地域における観光商品造成について

⑥ FAMツアー参加者の評価

施設等名	①美菜恋来屋 みなこいこいや	②安富白土瓦(昼食)	③金山製麺	④福良マルシェ	⑤湊小宿(宿泊)
ガイド	有	-	有	有	
評価	★★★★☆☆ 満足4／普通2／不満0	★★★★☆☆ 満足4／普通0／不満2	★★★★☆☆ 満足3／普通3／不満0	★★★★★★ 満足6／普通0／不満0	★★★★★★ 満足6／普通0／不満0
良かった点	・店長の説明が分かりやすく、商品に興味を持てた。 ・野菜などすべて新鮮、安い	・珍しい「かわら焼き」が体験でき、肉の脂身も甘く良かった。 ・食事以外の体験(絵付け等)も簡単なものなため、幅広い年齢層が参加可能	・体験することで、そうめん作りやそうめんそのものに興味が持てた。 ・淡路島のそうめん作りの文化がよくわかった。	・地元の無添加加工品が多くおしゃれな品が多かった。 ・単なる特産物でなく、こだわりを持って仕入れた新鮮なもの、フードロスも考えられたもの、おしゃれなモノもあり雰囲気が良い。	・館内すべてキレイで立地もよい。 ・接客も全体的に丁寧に対応いただいた。 ・フリードリンクのサービスがよい。
気になった点	・第三者の俯瞰した目線でのおすすめ紹介などのアナウンスがあればよい。 ・訪問前に事前の情報(知る)を組み込むことが重要、ガイド等から「知る⇒体験する食べる⇒ショッピング」のイメージ	・瓦で焼くため時間が1時間かかり、途中で満腹になった。 ・瓦文化が薄れていく中で行く意義がないとおすすめできない。	・少人数でそうめん作りをしているため、ツアーに対応するのが難しいのでは。 ・午前中にそうめん作りをされるため、行程への組み込み方が限定的	・店は大きくないので、団体に不向き ・説明を受けたから買ったものがあつた。口頭の説明を積極的にするのがよい。	・お風呂の温度は少し低いのでは。 ・ガイドが朝の町を案内する等の魅力があればよい。
施設等名	⑥うずしおウォーク	⑦うづ乃家(昼食)	⑧松浦酒造場	⑨道の駅「いたの」	
ガイド	有	-	有	有	
評価	★★★★★☆☆ 満足5／普通1／不満0	★★★★★☆☆ 満足5／普通1／不満0	★★★★★☆☆ 満足5／普通1／不満0	★★★★☆☆ 満足4／普通1／不満1	
良かった点	・普段体験できない特別感。予想より安全安心 ・キラコンテンツになり得る。	・鯛井のタイは分厚く食べ応えがある。 ・料理も地のものでよかった。	・蔵元の話がわかりやすかった。 ・多くの種類のお酒が試飲できてよい。	・生産者との距離が近く安心感がある。 ・店主のアイデアや工夫の話は魅力的	
気になった点	・うずしおが見れないと残念。満潮干潮注意 ・年配の方はしんどい方がいるかも ・ツアーの主たる目的となれるため、催行中止のリスク	・店先のディスプレイを変えると魅力アップ ・3階まで階段で上がる点 ・団体では鯛井が食べれないのが残念	・蔵の中までは見れなかった。 ・酒の寺子屋という学びの教室をされているが、それをツアーに組み込めたらよい。	・店の情報について事前に説明があるとかなり印象が変わると思う。 ・屋根のあるところにベンチがあればよい。	

3. 大鳴門橋周辺地域における観光商品造成について

⑦ 今回のツアーの総括

■ ガイド

- 今回のツアーは、食に特化しており、ガイドの重要性が高いが、現時点ではガイド育成はこれからと感じた。
- また、ガイドによる説明は、ターゲットに合わせた内容とする必要がある。

■ プロモーション

- SNS、店舗HPを活用した情報発信。
- 四国と淡路島を分けて考えることなく、一体として認識してもらうPR。
- 少しでも関西圏から四国に行く方の途中下車地となるようにプロモーションも必要。

■ コンテンツの磨き上げ

- 地元の人と作り上げるコンテンツ、地元の人と直接会える・話せるコンテンツに磨き上げが必要。

■ 滞在時間拡大、宿泊増に向けて

- 夜景ウォーク、イルミネーションやライトアップ等、夜や朝にしかできないオプションツアーの設定
- 沖釣りツアーやイベントの設定、直売所訪問など
- カフェスポット、スイーツ巡り、食べ歩きができるようにする

■ その他

- 車やレンタカー以外の定期巡回バスや電動自転車の整備が重要

3. 大鳴門橋周辺地域における観光商品造成について

⑧ レビュー(シマトワークス構成員)

- ①専門性の高い事業者、②手軽に話を聞けるローカルガイド、①、②をバランス良く、ニーズに合わせ、ツアーにしていけることが今後の産直見学ツアー造成のキーになると感じた。
- ツアー参加の背景によって、ガイドの仕方がずいぶん変わるので、顧客の興味分野についての事前情報が共有できるコミュニケーションの仕組みを構築する必要がある。
- 大鳴門橋がつなぐ淡路島と徳島の食材を思いっきり満喫する、を軸に据えそのテーマに沿って専門性の高い行程を組み立てていけることが、「この土地ならではの」の醸成につながると考える。
- 縁ある南あわじと鳴門の2つの地域を、歴史的背景からのストーリーでつなぐことにより、より旅に価値のある旅の訪問先にしていけると考える。

構成員 徳島経済研究所提出資料

4. 「渦潮オーシャンライン構想」の取り組み状況

4. 「渦潮オーシャンライン構想」の取り組み状況

帆船みらいへ実証運航＋モニターツアー 「NARUTO UZU CAMP」

[実施期間]

- ①実証運航＋モニターツアー 2021.10.30 - 11.5
- ②NARUTO UZU CAMP 2021.10.30 - 10.31

[ねらい]

- ① 鳴門への来訪客の滞在時間の拡大
- ② 周遊箇所数の増加
- ③ キラーコンテンツ以外の観光資源の認知度向上
- ④ 亀浦港の利活用促進

[概要]

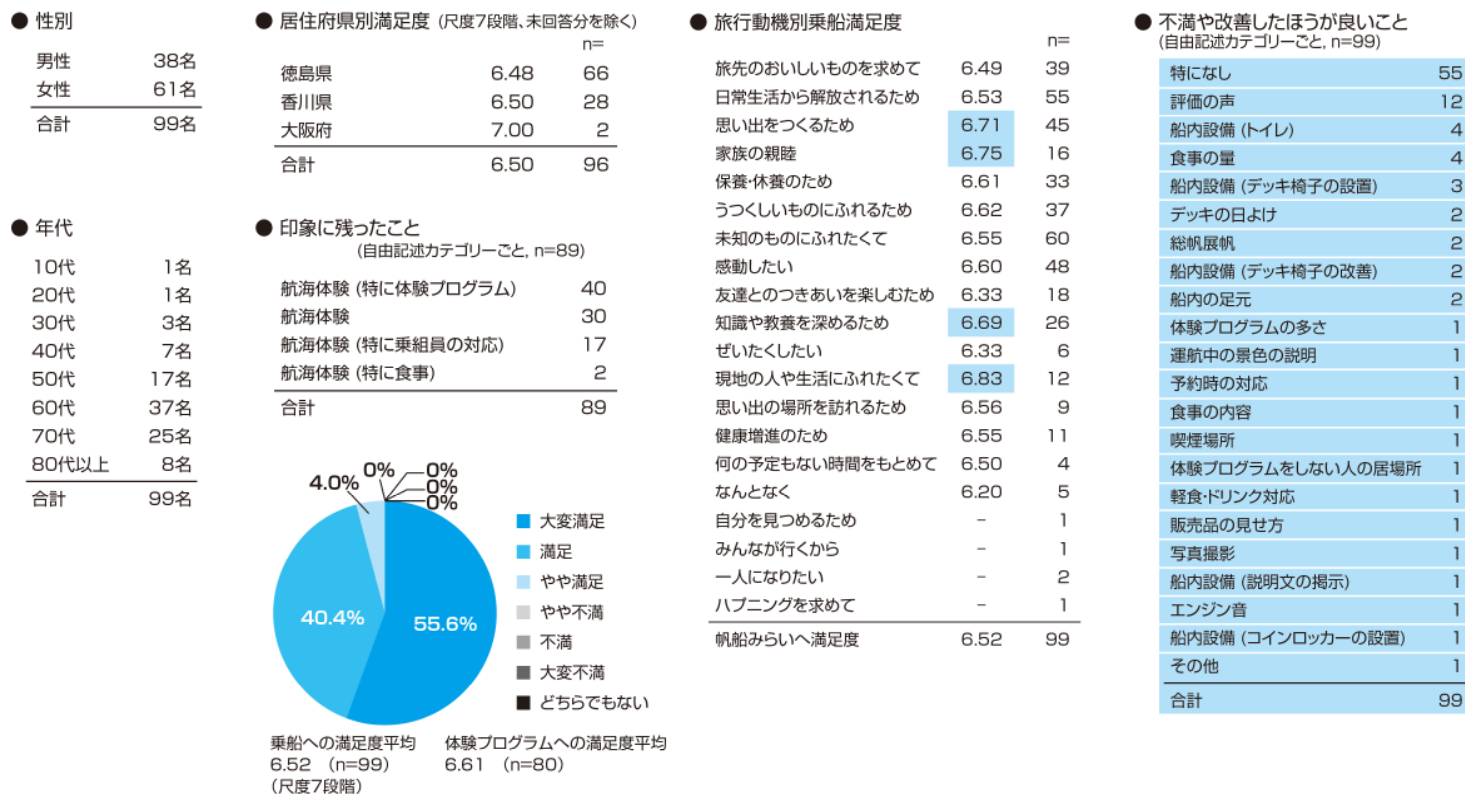
- ・ 鳴門亀浦港-小豆島池田港の間を各回約7時間かけ合計2.5往復運航
- ・ (一社) グローバル人材育成推進機構が所有する帆船みらいへ (神戸市 230t) をチャーターし、(株)エアトラベル徳島の企画・募集で実施
- ・ 小豆島発鳴門着のツアーでは、アオアヲナルトリゾートで1泊した翌日に、2020年度に開発した12の体験コンテンツのうちの5つを参加者が選び体験

[参加費]

- ・ 1泊2日 (小豆島→鳴門＋1泊後モニターツアー) 13,000円
- ・ 日帰り (鳴門→小豆島のみ) 5,000円



4.「渦潮オーシャンライン構想」の取り組み状況



①藍染体験	・丁寧な説明と質問にも的確に答えてくれた。出来上がった作品にも満足。 ・藍染の方法が色々あって (道具を使ったりゴムで止めたり手でしわを作るなど) 染まり方が違って面白かった。 ・ていねいに教えていただいたこと。
②撫養街道まちあるき	・説明を聞いて歴史が分かり感動した。土佐日記と土佐泊まりの話が面白かった。 ・説明が分かりやすい。人が感じが良い。 ・ガイドさんから伝わることの楽しさ。
③ブチお遍路体験	・本格的に遍路人になれたこと。 ・大変ためになるガイドで大満足。
④旧撫養街道めぐり	・酒・醤油の蔵元見学。古い町並み、ドイツ館にも今度行ってみたい。
⑤シーカヤック体験	・海の上をすべるように走る楽しさ。 ・海がとてもきれいでリフレッシュできた。 ・海の上を自由に動ける。
⑥大鳴門橋 うずしおウォーク	・車でしか通ったことがない橋の下を歩いて、普段なら見ることができない景色を見ることができた。 ・橋のメンテナンスがどうされているか聞いたのが興味深かった。普段立ち入れないところを見学できた。 ・橋の規模の大きさを実感できた。鳴門海峡を間近で見ることができた。

4. 「渦潮オーシャンライン構想」の取り組み状況

参考 (2020年度) 受入態勢整備 分科会での取組

[地域コンテンツの磨き上げ]

○ 推進組織「撫養街道まちづくり協議会」(2019.11発足) とともに、2020年度 観光庁「訪日グローバルキャンペーン等に対応したコンテンツ造成事業」を活用し、12のコンテンツの磨き上げを実施(別途、国の別事業を活用し、1コンテンツの磨き上げを実施)



構成員 イントウ提出資料

議題Ⅱ 台湾等をターゲットとした広域周遊活性化

台湾等をターゲットとした広域周遊活性化

事業目的

一般社団法人せとうち観光推進機構と本州四国連絡高速道路株式会社は、台湾等東アジアをターゲットとする瀬戸内地域の周遊観光促進を図り、**訴求力のある周遊型旅行商品の造成**を行う。

企画開発及び造成にあたっては、当エリアの課題である団体旅行（16名以上）の受け入れができない中小企業規模事業者がインバウンドによる恩恵を享受できない点や団体旅行会社に依存した体制から脱却できず商談時、仕入れ条件等々で対等な交渉ができない点などに留意し、メインターゲットを**ミニグループ（5-9名程度）**や**FIT等少人数**に絞るものとする。

事業背景

昨年度、本四高速様が地域の関係者向けに周遊観光ワークショップを開催し、「台湾等をターゲットにした東瀬戸内周遊ルート企画」の旅行商品を造成。今年度、昨年度の企画をベースに、インバウンド目線でのさらなるブラッシュアップを行っている。

本事業の商品造成対象となるエリアについて



台湾等をターゲットとした広域周遊活性化

関西屈指のパノラマビューが楽しめる「六甲山」、洗練の和食と文化のまち「神戸」から世界最長の吊り橋「明石海峡大橋」での絶景を堪能し、「淡路島」の花みどりに癒される。秘境「祖谷温泉」、歴史的な町並み「脇町」など、山から海、そして溪谷へ。多彩な自然と豊かな食で関西、四国を満喫する。



台湾等をターゲットとした広域周遊活性化

コロナ禍における商品造成の現状

- コロナ禍において、世界中の海外旅行業務が止まっている状況。
- 台湾旅行会社にとっては商品見直しの好チャンス。
- 商品造成内容については、すでに訪日旅行商品が市場にあふれ、類似商品が多数存在するため、いかに特別なコンテンツやサービスを提供できるかが、各社の商品造成のキーポイントになる
- 航空路線に関して、コロナ禍では、関西・中四国エリアでは、台湾便は関西空港のみ発着可能。依然として、アフターコロナの航空便再開は見通しが立ちにくい状況。
- その中、エバー航空は積極的な動きをしており、旅行会社との連携でチャーター便での旅行商品予約を実施していた。



■ 台湾旅行会社「ライオントラベル」(2021年8月)
訪日旅行予約再開 ページ



■ 台湾旅行会社「ライオントラベル」(2022年2月)
訪日旅行予約再開 ページ
(成田、関西、松山、名古屋、仙台、青森、小松空港)

画像出典：ライオントラベル公式サイトより引用

台湾等をターゲットとした広域周遊活性化

台湾旅行会社からの評価

【ルートプランについて】

- 京阪神を含めた関西エリアは長年、台湾人旅行客にとって人気の旅行先である。
京阪神の中心エリアから丹後半島・和歌山等、少し離れたエリアまで、多様な商品ルートが求められている。
- 関西エリア→淡路島に行く商品は①淡路島を経由するのみ、②淡路夢舞台の見学やウェスティンホテル淡路（現：グランドニッコー淡路）へ宿泊したのち、徳島または関西に移動する 商品が一般的。
しっかりと淡路島で観光する行程が少ないため、今回のように淡路島の観光資源・スポット・施設についての情報をいただけることがありがたい。
- コロナ禍で台湾人旅行客は2年以上日本に来ていないため、久しぶりの日本をしっかりと楽しみたい傾向がある。
アフターコロナでは、従来のルートと新規開発のルート、どちらも需要がある。

【個別のコンテンツについて】

- 明石海峡大橋 塔頂体験
 - 橋の塔頂から見る景色は素敵だが、団体ツアーの客層はシニア層が多いため、一部のお客様には安全面が懸念される。
 - 実施時間は9時台と13時台のみのため、行程に組み入れる際、時間の調整が難しい。
到着初日は必ず大阪か神戸に1泊しなければ体験ができないことがひとつのハードルである。
 - 観光要素が少し薄いと感じた。
橋の建設や技術の話は一部の一般観光客にとって、興味関心の低い分野だと考える。
また、他の建築物の観光（タワー等）に比べ、橋をモチーフにした関連の土産品（食事、グッズなど）が少ない。
塔頂体験と合わせて体験または購入できる機会があると、より魅力的なコンテンツになると考えられる。

台湾等をターゲットとした広域周遊活性化

台湾旅行会社による商品造成



ミニグループ向け旅行商品を取り扱っている旅行会社の中でも、本事業では**ミドルクラス以上**の客層を持つ旅行会社にアプローチした。アフターコロナ期には航空券やツアー商品の価格自体が従来より高くなるため、ターゲットを客層から考慮し選定した。



商品名

中国語：花之島夢舞台 瀬戸内海8天

日本語訳：花の島夢舞台 瀬戸内海8日ツアー

想定販売金額：8万～10万台湾ドル（約32～40万円） ※10人から催行可能

- 1日目： 関西空港IN、あべのハルカス、大阪宿泊
- 2日目： 大阪→神戸酒心館→明石海峡大橋塔頂体験
(雨天の場合はミニツアー実施)、淡路夢舞台、淡路島宿泊
- 3日目： イングランドの丘、MooMooバーベキュー、大塚美術館、徳島宿泊
- 4日目： 阿波おどり会館、大歩危観光遊覧船、祖谷温泉宿泊
- 5日目： 祖谷温泉→金刀比羅宮、うどん作り体験、栗林公園、小豆島宿泊
- 6日目： 小豆島、二十四の瞳映画村、小豆島→姫路港、姫路城、姫路泊
- 7日目： 姫路→六甲ガーデンテラス、さかい利晶の杜、路面電車体験、大阪宿泊
- 8日目： 午前自由時間、午後の便で関西空港OUT



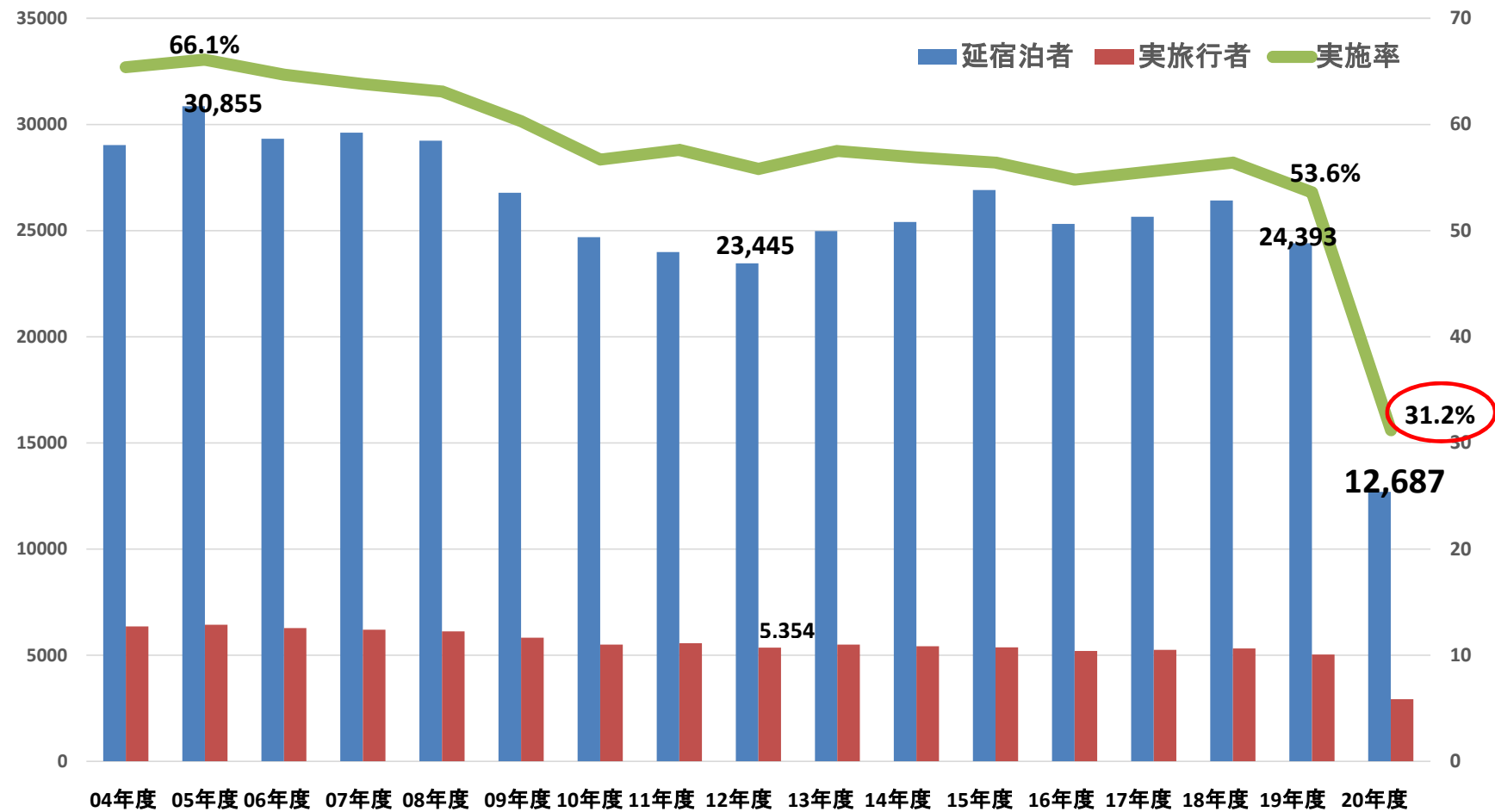
神戸淡路鳴門地域等 周遊観光ワークショップ コロナ禍における 神戸観光局の取り組み

令和4年3月15日

(一財) 神戸観光局 大藪典子

観光を取り巻く現状

～旅行者激減～



資料：じゃらんリサーチセンター

withコロナの旅のトレンド（1）

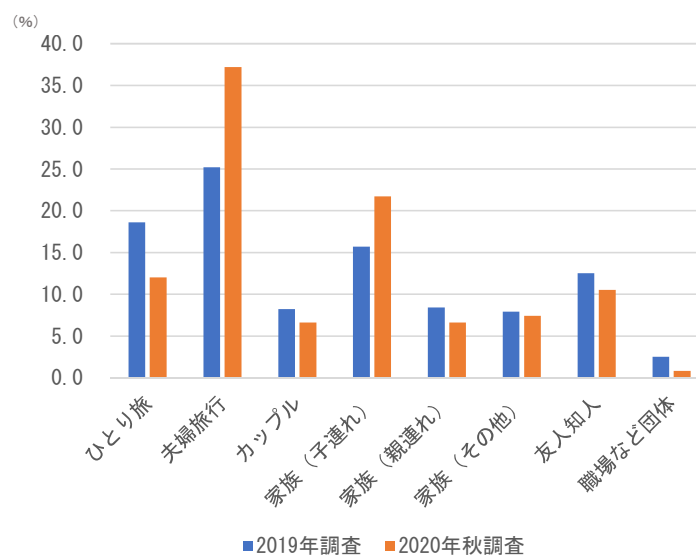


① 観光受入側の地域・施設での
感染予防対策・デジタル対応が重要

② 近距離観光が人気

③ 予約の直近化

④ 夫婦・家族（子連れ）旅
が増えている
ひとり旅人気も続く

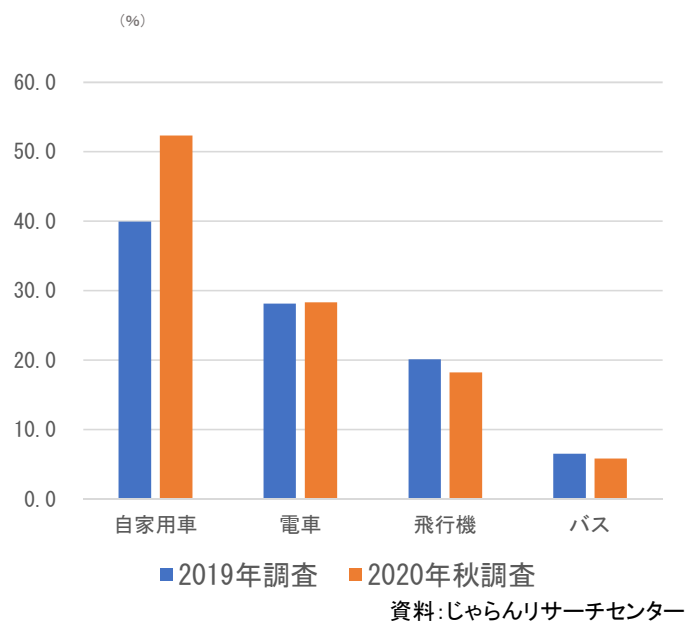


資料：じゃらんリサーチセンター

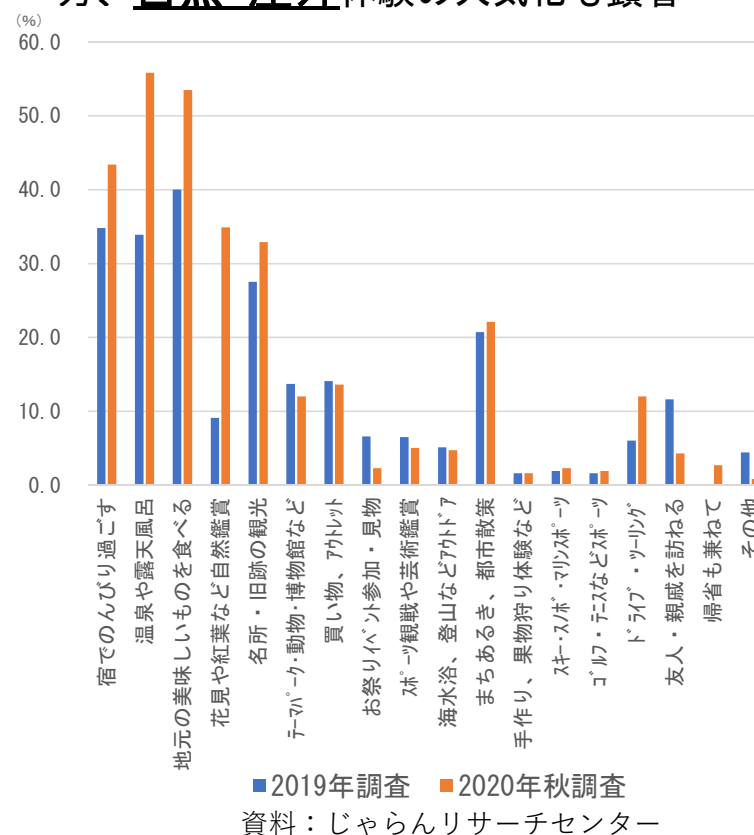
withコロナの旅のトレンド（2）



⑤ 自家用車での移動が増えている



⑥ 従来の「温泉・食・宿」目的が増加 一方、自然・屋外体験の人気化も顕著



神戸らしい特別感あふれる こうべ旅始動！



こうべ旅



神戸ならではのライフスタイルを
特別なプログラムにして四季ごとに提供

秋のプログラム

- ・夜の明石海峡大橋登頂ツアー
- ・山岳ライターと歩く六甲有馬ハイキング等

神戸で海外旅行体験プログラム

在住外国人が案内する体験ツアー

- ・イタリア人建築士による旧居留地ツアー
- ・インド人講師のヨガとハラール食体験等

12プログラム催行 162名参加



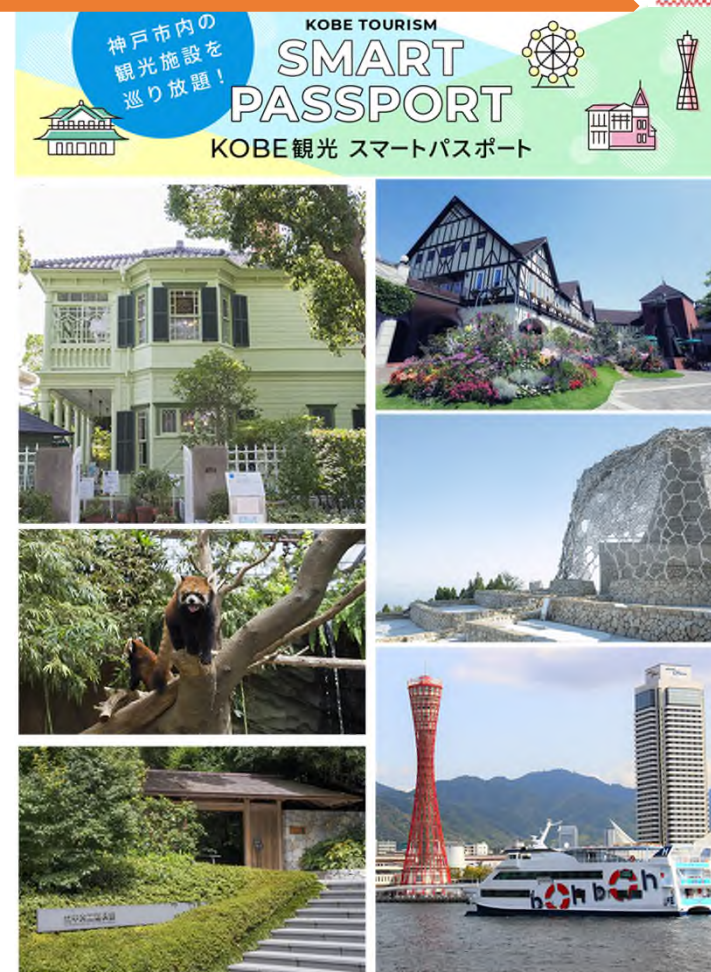
スマホでお得に周遊 KOBE観光スマートパスポート



令和4年度は半額販売！
(利用可能46施設 随時増加中)

1 d a y 3600円→ 1, 8 0 0 円

2 d a y 5900円→ 2, 9 5 0 円



東アジア（台湾）との相互送客プロモーション



令和4年度新規事業

鉄道会社とのネットワークを
活用した観光プロモーション



台湾・桃園メトロ



自然を楽しむサイクリングに着目

～公民共創で持続可能に



・サイクルツーリズムat有馬温泉

①バーチャル有馬 (R2年度～)

「Rouvy AR」のヒルクライムコース（有馬温泉-六甲山）の体験方法などサイクリングの楽しみ方を紹介する「ツールド有馬」をはじめ各種バーチャル体験を提供



②有馬温泉サイクルゲインング (R4年3月19日～)

アプリ「Ride with GPS」をダウンロードしナビに従い、有馬温泉内の周遊や有馬温泉から六甲山や淡河などを自転車で巡った後に、有馬温泉（金・銀の湯等）で疲れを癒せる温泉入浴付アクティビティ（2,200円/人）。

コース名	距離	概要
有馬六甲バーチャルライドレース 公式ヒルクライムコース（東回り）	往復 約32km	有馬温泉～船坂経由の東回りで六甲山頂～有馬温泉
有馬六甲ヒルクライムコース（西回り）	往復 約20km	有馬温泉～西回り～六甲山ビクターセンター～有馬温泉
有馬温泉周遊観光コース	1周 約5.5km	有馬温泉～鼓ヶ滝～瑞宝寺公園等～有馬温泉
大沢光山寺展望コース	往復 約30km	有馬温泉～山口南バイパス～岡場～光山寺～有馬温泉
八多・淡河周遊コース	往復 約55km	有馬温泉～岡場～八多～淡河～有馬温泉
三田青野ダム半周コース	往復 約50km	有馬温泉～176号線沿い裏路地～青野ダム～青野ダム記念館跡：UNBY GENERAL GOODS STORE SANDA～有馬温泉



自然を楽しむ

～公民共創で持続可能に



・六甲山でのマヤチャリ（E-バイク）レンタサイクル事業（R元年度～）

掬星台～六甲山牧場の間をマヤチャリをレンタルして周遊を促進

（料金：3h 1,000円/台）

○R3年度2月末時点：約300名利用



自由に街を周遊する めぐる神戸デジタルスタンプラリー



めぐる神戸デジタルスタンプラリー

スマホアプリを用いたデジタルスタンプラリー

「定番」から「2度目の神戸」まで楽しめる32コースを用意。

参加者 延べ 7,208人



港都区・神戸で老舗スイーツ&パンの「本店限定品」を味わおう
神戸には老舗の和菓子屋と洋菓子屋が数多くあり、その中でも「本店限定品」が数多くある。ぜひ「本店限定品」を味わおう。
所要時間：3時間
エリア：三宮・北神



世界の宗教が集まる「北野」異空間の街をめぐるガイドツアー
世界の宗教が集まる北野エリアをガイドの案内を聞きながら、お寺・教会・神社・博物館など、異空間の街をめぐろう。
所要時間：3～4時間
エリア：北野・新神戸



新神戸駅からたったの15分！絶景&癒しのスポットめぐり
新神戸駅からたったの15分！絶景&癒しのスポット。新神戸ロープウェイ・布引川と日本三大神楽の布引の滝、森へ。
所要時間：北野・新神戸
エリア：北野・新神戸



神戸で私だけの「一生物」に出会うオーダーメイド旅
旅のあふれるショップが立ち並ぶ「神戸」その中にはオーダーメイド商品を扱うお店がたくさんあります。
所要時間：4時間
エリア：三宮・北神・北野・新神戸



運河のまち「兵庫津」を歴史散策。ご褒美は絶品パン！
平安時代に平清盛が人口を繁栄させたことを発端とし、鎌倉時代以降、本町・本町通の交通の要所として栄えた兵庫津。
所要時間：約2時間
エリア：兵庫・新開地・三宮



神戸でアジア旅行！〜見て食べてエスニック気分満喫旅〜
いつもなら海外旅行に思っていたけれど、今年はあきらめていた…そんな人におすすめしたい旅行先が「神戸」。
所要時間：4時間
エリア：北野・新神戸・三宮・元町

大塚国際美術館の取り組み

2022年3月15日（火） 浅井智誉子

Play art.

観るだけじゃない。アートを遊びつくそう。

世界の名画に 出合える美術館



OTSUKA MUSEUM OF ART



地元ならではの食事 うずしお海鮮丼 ￥1,500



スイーツ ムンクのどらやき&阿波番茶のセット ￥700

2022年

3月6日(日)よりチケット発売!

大塚国際美術館 開館24周年記念



コンサート
ダンス ダンス ダンス



2022年3月21日(月・祝)開催!

大塚国際美術館 開館24周年記念

『びじゅチューン!コンサート ダンス ダンス ダンス』

【開催日時】 2022年3月21日(月・祝)

1回目 11:00~、2回目 14:00



本四高速の地域連携への取り組み

令和4年 3月15日

本州四国連絡高速道路株式会社



Bridge : Communication&Technology

目次

1. インフラツアーの更なる推進
2. SA・PAを拠点とした地域連携
3. 島旅の活性化
4. サイクリングによる地域発信
5. 「せとうち美術館ネットワーク」の深化・発展
6. 多様な主体との連携

1. インフラツアーの更なる推進

「瀬戸内企業」として、さらに「インフラ経営」の観点から、世界に誇る長大橋群を活用し、地域への集客を促進します。

(1) JB本四高速のインフラツアー

2021年度は新型コロナウイルス感染対策を徹底し、旅行会社主催ツアーを実施。



明石海峡大橋ブリッジワールド
2005年常設化
2019年度(R1年度)13,407名が
ツアーに参加



瀬戸大橋スカイツアー
2019年常設化



来島海峡大橋
国土交通省の施策「インフラ
ツーリズム魅力増進プロジェクト」インフラツアーを活用した地
域活性化を目的として、2021年
10・11月に民間事業者によるモ
デル事業を実施。

[開催状況等] (R3年4月～11月)

ツアー開催回数	60回
一橋別内訳	
明石海峡大橋	33回
瀬戸大橋	24回
大鳴門橋	3回



EV抗菌施工



ソーシャルディスタンス
の確保

(2) インフラツアーの新たな取り組み

今後、キラーコンテンツである長大橋の塔頂体験等と瀬戸内地域に数多く点在するコンテンツを組み合わせた付加価値が高いツアーを実施し、地域の魅力を向上します。

[神戸淡路鳴門自動車道ルートの例]

①明石海峡大橋ナイトツアーの実施

- 神戸観光局、宿泊施設と連携したツアーの実施
- ブライダル業界との連携によるプロポーズプランの試行

②淡路島の観光コンテンツを組み合わせたツアーの実施

- 明石海峡大橋クルーズを組み合わせたツアーの実施
- 大鳴門橋ウォークで南淡路と鳴門地域を食でつなぐファミトリップの実施



明石海峡大橋ナイトツアー
淡路側主塔から見た夜景



明石海峡大橋クルーズ
威臨丸による潜橋体験



大鳴門橋ウォーク
南淡路、鳴門地域の食体験

2. SA・PAを拠点とした地域連携の推進

地域と連携し、瀬戸内の魅力を発見・発信し地域内外のつながりを創出する「架け橋事業」の拠点としてSA・PAを最大限活用します。

(1) 「せとうち魅力発見キャンペーン（仮称）」の展開

本四高速版ディステーション・キャンペーンとして、テナントや地域とともに、地域の食や特産品をテーマにしたキャンペーンをSA・PAで展開します。

せとうち魅力発見🍷キャンペーン	春	夏	秋	冬
SA・PA店舗テーマ別対決イベント(12店舗)	スイーツ	麺類	スイーツ	丼
地域の特産品の即売会等	焼き物(丹波焼、備前焼、砥部焼等)、繊維(児島ジーンズ、今治タオル等)※			

※期間内のうち土日祝などで数日間開催予定

SA・PA店舗テーマ別対決イベント

第一弾として、『瀬戸内をわたり、おいしいスイーツにめぐり合う』をテーマに、地元の食材や地域の特色を活かした自慢のスイーツによる「せとうち春のスイーツバトル」を開催します。
(期間:2022年4月2日～5月8日)

SA・PAへの地域店の出店

期間中に地域のスイーツ店に出店いただき、地域とともにスイーツをテーマに盛り上げます。



※写真はイメージです。

2. SA・PAを拠点とした地域連携の推進

SA・PAで地域の特産品の即売会等

焼き物(丹波焼、備前焼、砥部焼等)、繊維(児島ジーンズ、今治タオル等)など、地域の特産品をSA・PAで販売する恒例イベントとして定着を図り、継続的に地域の魅力を発信します。

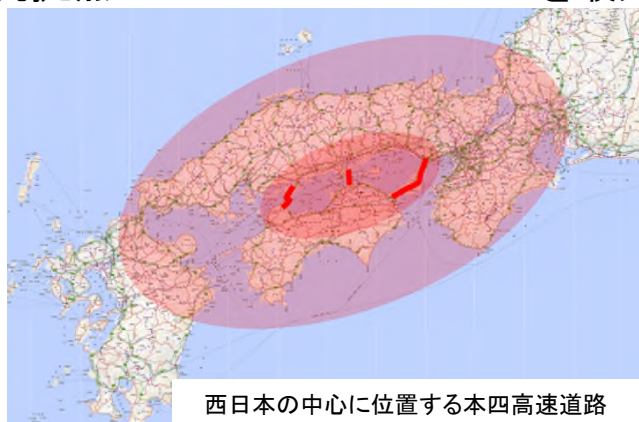
(2) 「地域マルシェ」等の開催

沿線地域の商工会議所や農協・漁協、観光協会や青年会議所等各種団体や企業等と連携し、SA・PAを地域の情報発信、特産品の販売拠点として活用します。

また、瀬戸内地域の観光・文化・産業の振興に取り組む国の機関(中国四国農政局等)ともSA・PAを拠点とした取組を進めます。

(3) 交流拠点としての活用

中四国地方を結び、近畿や九州も含めた、西日本の中心に位置する地域的特性を活かし、広域的な交流拠点として3ルート of SA・PAを最大限活用します。



西日本の中心に位置する本四高速道路

【これまでの取組事例】



砥部焼即売会
(来島海峡SA・愛媛県)



宇和島の真珠販売
(来島海峡SA・愛媛県)



西条市と連携した特産品販売
(来島海峡SA・愛媛県)



ビジネスマッチング
「四国ツーリズム創造機構商談会」(大阪)



「バイクフェスタ」(与島PA・香川県)

3. 島旅の活性化

瀬戸内地域の優れた景観や島々の歴史・文化に根ざす地域資源を活かした島旅の活性化に取り組めます。

(1) 塩飽諸島における島旅の実施

塩飽諸島の自然環境、歴史・文化等の地域資源を活かした島々の周遊ツアーを実施します。



大楠（志々島）



海ごみ調査の座学



海ごみ調査



海洋環境問題・SDGs等をテーマにした環境教育
ツアー（小中学生親子）

（２）「瀬戸内島旅活性化研究会」の開催

香川大学とともに、行政、観光関係者、島民等が参加した研究会で、島旅コンテンツの充実を検討します。



瀬戸内島旅活性化研究会

(3) 「せとうち島旅フェス2022」の開催

2022年5月に島旅の拠点となる与島PAにおいて、島旅の活性化を目的としたイベントを開催し、地域とともに島旅を盛り上げます。

○名称 せとうち島旅フェス2022 ～与島から瀬戸内の島々へ～

○期間 2022年5月14日（土）、15日（日）

○ラインナップ（案）

- 島旅オープニングイベント（コンサートなど）
- 与島発「せとうち島旅クルーズ」
- 「せとうち地域マルシェ」
- 「与島から魅力発信！せとうちフォトコンテスト」

与島発「せとうち島旅クルーズ」



与島PA
(香川県)



葉加瀬太郎氏
「島々の詩」



4. サイクリングによる地域発信

しまなみ海道や淡路島一周（「あわいち」）、四国一周など、瀬戸内地域に存するサイクリングルートをネットワーク化し、サイクリングを通じて地域の魅力を国内外に発信します。

（１）瀬戸内地域のサイクリングルートのネットワーク化の推進

しまなみ海道、「あわいち」、海岸沿いや島々をめぐるコースなど、瀬戸内地域全体に存する多数のサイクリングルートをネットワーク化し、サイクリングで自在に周遊できるようにするとともに、安全利用等も含めた受入態勢を整え、瀬戸内地域が「サイクリングの推進エリア」となるように2025年の大阪・関西万博を目指して普及します。

（２）「環瀬戸内サイクリングネットワーク協議会（仮称）」の設置及びプロモーション等

ネットワーク化の推進に向けて、瀬戸内地域の地方公共団体や地方整備局、運輸局、経済団体やサイクリングルートを管理・運営する主体などとともに「環瀬戸内サイクリングネットワーク協議会（仮称）」を設置し、瀬戸内地域におけるサイクリング文化やE-バイクの普及・促進を支援する各種活動を展開するとともに、世界に誇るサイクリングルートを有する瀬戸内地域を国内外に向けて発信し、インバウンドも含め世界中のサイクリストが集う地域となるよう、取り組んでまいります。

環瀬戸内サイクリングネットワーク協議会(仮称)

地方自治体(県・市・町)

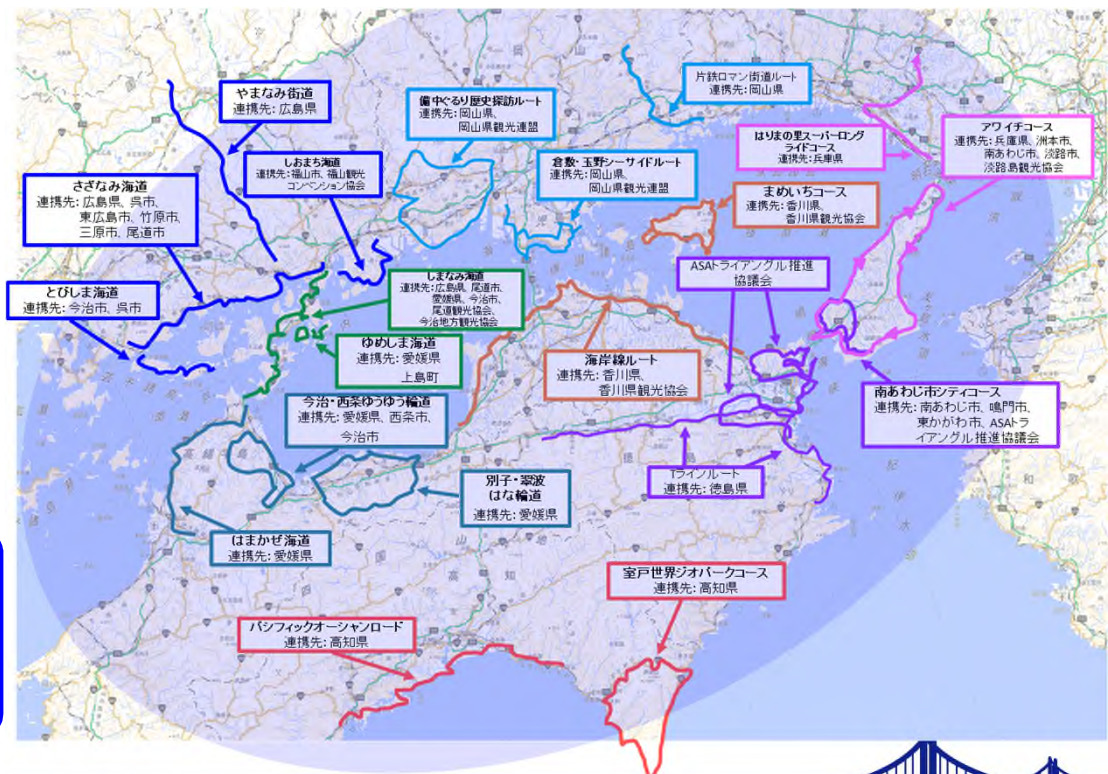
地方整備局

地方運輸局

経済連合会

本四高速

※その他ルートを管理・運営する団体



5. 「せとうち美術館ネットワーク」の深化・発展

瀬戸内地域に存する美術館・博物館81施設のネットワーク(「瀬戸内美術館ネットワーク」平成20年スタート、本四高速が事務局)のつながりを深化、発展させ、文化・芸術面から瀬戸内地域の活性化に貢献します。



(1) 「せとうち美術館サミット」の開催

ネットワークに参加する美術館・博物館が一堂に会し、相互交流や情報交換等を実施するほか、旅行会社等とのビジネスマッチングを実施。

【第13回せとうち美術館サミットを開催】

◎開催日：2021年11月23日(火・祝) 13時～17時

◎開催会場：レクザムホール(香川県高松市)

【特別講演会】

時間：13:00～14:30

講師：東京藝術大学 美術学部長 日比野克彦氏

テーマ：「瀬戸内のアートプロジェクトbyHIBINO」

【定時総会】

時間：15:00～17:30

○定時総会の開催(15:00～15:30)

○分科会(テーマ別会合)の開催(15:30～17:30)



サミット特別講演会



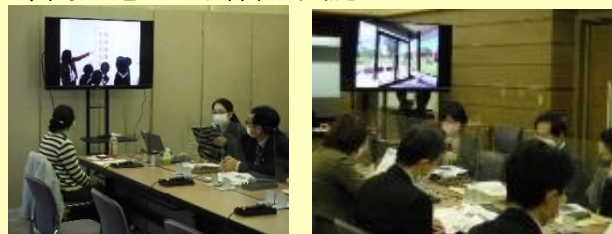
テーマ別会合

(2) ネットワークの新たな展開

参加施設間の相互支援、発信力の強化、対話機会の創出等を通じ、ネットワークの活用による地域活性化を図ります。

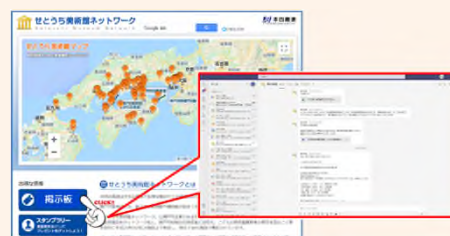
① テーマ別会合の実施

参加施設間の交流、情報交換を促進するため年間を通して会合を実施



11月23日開催のせとうち美術館サミットで「集客のためのイベント&広報」「地域活性化のための美術館の取組」「学校と連携した美術教育普及」の3テーマについて、テーマ別会合を実施

② 情報交換web掲示板の開設



参加施設同士の情報交換がリアルタイムで可能となるツールとして『美術館ネットワーク情報交換web掲示板（仮称）』を当社HP内で開設

③ 情報誌の発刊



誌面イメージ（見開き）

各施設の「特別展・企画展」などの情報を掲載した『せとうち美術館旬報（仮称）』を季節毎（年4回）に発行。

④ 冊子のパスポート化及びデジタルスタンプラリーの実施

現在の冊子を、入館証明スタンプの押印などに対応した収集性の高いパスポートタイプに変更するとともに、デジタルスタンプラリーを実施



冊子型パスポートイメージ

⑤ ビジネスマッチング機会の創出

参加施設と旅行会社や宿泊施設・各種メディア、出版社等との交流機会を創出



ビジネスマッチングのイメージ

⑥ インフラツアーとの連携

美術館巡りと塔頂体験ツアーなどのインフラツアーを組み合わせたモニターツアーを実施



⑦ SA・PAとの連携

参加施設主催のワークショップや特別展のPRなどに本四高速SA・PAを積極的に活用いただくとともに、当社イベントへの各施設の参画を促進



6. 多様な主体との連携

地域連携への取組に当たっては、国、地方公共団体をはじめ、地域の経済団体、商工会議所、企業、農協・漁協、観光協会等多様な主体との連携を強化します。

(1) 環瀬戸内海地域交流促進協議会への参画

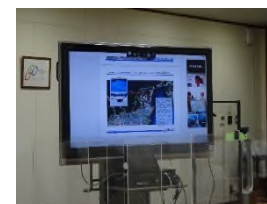
平成26年3月に、環瀬戸内海地域の一層の発展、向上を図ることを目的に、経済界、地方公共団体、国の機関、当社により設置。



(2) ルート別ワークショップ等の開催

観光分野の有識者、民間事業者、DMO、観光協会、地方整備局や地方運輸局、地方公共団体等多様な主体が一堂に会し、広域周遊観光に資するコンテンツの形成等について検討するためのワークショップ等を開催します。

- ① 第3回神戸淡路鳴門地域周遊観光ワークショップ(R3.6.22開催)
- ② 第1回瀬戸内島旅活性化研究会(R3.6.21開催)
- ③ 第3回しまなみ海道周遊観光ワークショップ(R3.6.17開催)
- ④ 第3回瀬戸大橋周遊観光ワークショップ(R3.12.14開催)



TV会議での開催の様子



ワークショップ資料

(3) 経済団体等の活動への参画

- ① 中国経済連合会、四国経済連合会観光委員会、産業振興委員会への参画
- ② 坂出商工会議所における講演会の実施(R3.12.17)

(4) 行政機関との連携

- ① 環境省と「国立公園オフィシャルパートナーシップ」を締結
- ② 中四国農政局との連携